

Flags

自動認識の世界をより身近に

vol.135 2016
8月号

『モダンホスピタルショー 開催レポート』

今年も医療分野では国内最大級となる「国際モダンホスピタルショー 2016」が先月の13日～15日の3日間、東京ビックサイトで開催され、出展社数は300社を超え、開催日累計で8万人を超える来場者を記録し、医療分野の改善、進化への関心の高さを伺える展示会となりました。

今号は、当展示会の開催レポートを紹介いたします。

今年のモダンホスピタルショー

今年のモダンホスピタルショーは「健康・医療福祉の新時代へ～連携と地域包括ケアの充実を目指して～」をテーマとし、病院をはじめ、保健・医療・福祉分野における質の向上、充実に役立つ機器、製品、システム、サービスなどが幅広く展示され、最新情報の発信と展示を通じての情報交流の場となりました。

中でも、今年のテーマでも掲げられている「地域包括ケア」をコンセプトにしたサービスやソリューションの提案が主体になって展示されており、また地方自治体のブースも例年より多く出展されていて、各自治体の地域包括ケアへの取り組みが重点的に紹介されておりました。



当社ブースの様子

注目される地域包括ケア

厚生労働省が掲げる地域包括ケア構想の背景にあるのは、日本は「諸外国に例のないスピード」で高齢化が進行しており、約800万人いる団塊の世代が75歳以上になる2025年以降、一層高まる医療や介護のニーズに対応できる環境作りが、急務とされています。

地域包括ケアの目的は、高齢者が重度の要介護状態となっても住み慣れた地域で暮らし続けられるように、住まい・医療・介護・予防・生活支援を一体で提供することを目指しています。

展示会場に於いては、環境を一体化して支援をする基盤として、個人⇄医療機関⇄自治体⇄企業の情報共有が必要となり、クラウドサービスの活用提案や事例などが、数多く目につきました。

さらに、高齢者個人の体調状況をリモートで把握したり、高度認知症高齢者の識別など、まさにIoTの新時代を先取りする最新のアイデアが満載の展示会となっておりました。

人型ロボット Pepper くん活躍の会場では多く見られ、人手不足を見込んだ近未来の看護・介護ロボットとの共存が不可欠な時代を予感させられました。



効率的な
受診者誘導を
サポート

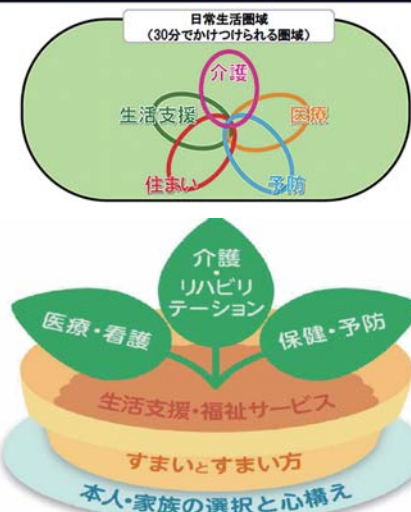
健診施設向け「検査待ち状況表示システム」

エスコートナビ
Escort Navi

こまち

健診施設内の全ての検査場所の待ち状況が手元のタブレットで一目で確認できる「こまち」をリリースしました。受診票フォルダーにICラベルを貼るだけで、簡単に、現状のオペレーションを変更することなく、すぐに導入できます。

地域包括ケアシステムについて



重要となる健康診断

加速する高齢者社会に向けて「健康診断」が重要視されております。

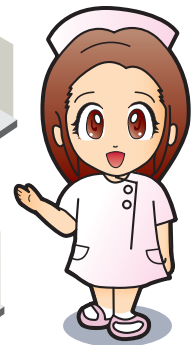
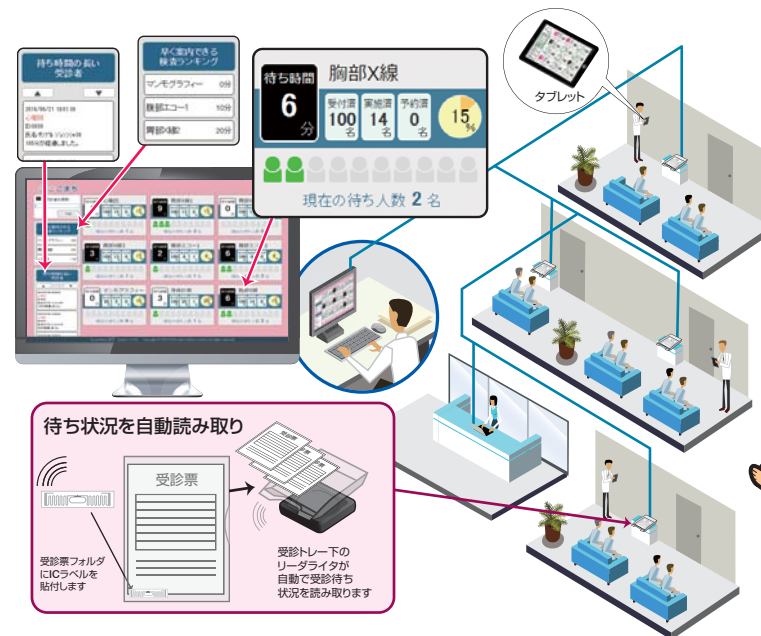
私たちが安心して暮らすための健康保険も、高齢者の増加と共に病人が増えると財政破綻の危機となります。そのため、病気にさせない社会作りとして健康診断の重要性が高まっております。

今年の注目

当社は、皆さんが毎年受診している健康診断が、快適に効率的に受診できる様に、現場での受診者のスムーズな誘導、受診情報の取違いの撲滅など、作業全体を効率化する健診センター様向けのパッケージ・アプリケーション「健診ステーション」を開発・販売しています。健診ステーションでは、ICカードやUHF帯タグなど、自動認識技術をフル活用して、人の労力や介在を極限まで少なくするシステムを目指しています。

今年の展示会ではタブレットを活用した「エスコートナビ こまち」と「問診ステーション」を発表し、多くの来場者様にご好評をいただくことができました。

特に「エスコートナビ こまち」は、健診センターの職員様の手元でセンター内全ての検査場所の混雑状況、待ち時間の予測が一目で分かるので、受診者を効率よくナビゲートできるシステムとなっています。その他に注目すべき特徴



は、現在の運用を一切変える必要なく導入が可能で、上位システムとも連携する事で、受診者の個々の検査進捗状況も手元で随時確認することが出来ます。

こまちの登場により当社の健診ステーションは、健康診断の現場で要求さ

れるほぼ全ての業務を一元的に管理できる仕組みが整い、より快適でスムーズな健診に貢献できるようになりました。

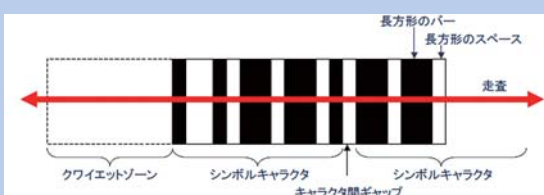
只今、無料でデモンストレーションにお伺いしておりますので、是非お気軽に当社営業担当まで、お問合せください。

めざせ、自動認識基本技術者! Lesson 4

一次元シンボルの基礎

先月号は、紙面スペースが少なくバーコードの構成要素の紹介だけとなりましたが、出題ポイントですので覚えておいて下さい。

今回はシンボルを構成する「体系」の種類を説明します。バーコードは、見た目の通り白黒と太細のバーで構成されています。しかし、よく見ると太・細の2種類で構成されている「2値幅シンボル」と、情報量を多く表現するために太・中・細など太さが3種類以上存在する「多値幅シンボル(n,k)」に分かれています。



さらに、各キャラクタ(1文字)が連続して表現される「連続型シンボル」、各キャラクタごとにギャップ(区切り)が存在する「分離型シンボル(独立型)」に分類できます。ちょっと慣れない単語と説明不足かと思いますが、こちらも良く出題されるので、各キーワードで検索サイトから詳細を確認して下さい。

シンボル名	コードタイプ	エレメント構成
JAN/EAN/UPC	多値幅	連続型
ITF	2値幅	連続型
CODABAR	2値幅	分離型
CODE39	2値幅	分離型
CODE128	多値幅	連続型
GS1-Databar	多値幅	連続型

展示会出展のお知らせ



コンパニオンをトータルサポートする最新の自動認識技術を出展します!!

2016年9月13日(火)~16日(金) 10:00~17:00
東京ビッグサイト(当社ブース: 東2ホール 2-308)

AUTOID & COMMUNICATION EXPO
自動認識総合展

UHF帯RFID新製品、NFCソリューション、画像処理機能搭載2次元コード固定式スキャナ、新製品インテリジェントデータコレクタ他、多数出品

2016年9月14日(水)~16日(金) 10:00~17:00
東京ビッグサイト(当社ブース: 東4ホール L-1)

次号予告

2016年 9月号は...

『直前! 自動認識総合展、国際物流総合展のみどころ』

についてです。

Flags 9月号は 9月 8日発行です。

都合により内容が変更になる場合がありますので、予めご了承下さい。
バックナンバーは弊社ホームページに掲載しております。

Flags / フラッグス

2016年8月号 Vol.135 2016年8月8日発行

編集・発行 株式会社マーストーンソリューション

編集事務局: 03(3352)8545

本誌に掲載の記事・写真・図版などは著作権法によって保護されており、無断で転用・転載・複製することはできません。

本社	東京都新宿区新宿1-8-5	新宿御苑室町ビル
日立営業所	Tel: 03 (3352) 8522	Fax: 03 (3352) 8579
名古屋営業所	Tel: 029 (276) 9555	Fax: 029 (276) 9556
大阪営業所	Tel: 052 (565) 9091	Fax: 052 (565) 9094
福岡営業所	Tel: 06 (6353) 5476	Fax: 06 (6353) 6125
X線営業部	Tel: 092 (441) 3638	Fax: 092 (441) 3639
	Tel: 042 (484) 6155	Fax: 042 (489) 9241

MTS 株式会社マーストーンソリューション
http://www.mars-tohken.co.jp